

印刷機のことなら日本文化精工へ

ものづくりを彩るあらゆる種類の印刷機をオーダーメイドで！

日本文化精工

日本文化精工(目黒区碑文谷、清水和社長、03・3711・5741、<http://www.npt-print.co.jp>)は、昭和15年に創業した産業用印刷機のメーカーである。

現在、私たちの身の回りにある物にはほぼすべて印刷が施され、また、目には触れないスマホやテレビ、車載計器などの内部機構にも印刷技術がふんだんに使われている。

印刷機には、凸版、凹版(グラビア)、平版(オフセット)、スクリー



印刷技術は私たちの身の回りのさまざまな製品に活用されている

ンの4種類があるが、当社では全種類の印刷機に対応可能で、お客様のニーズと仕様に合わせて1台から受注し、設計・製作している。さらに、この4方式のような歴史ある従来型の印刷方式からデジタル化に方向転換しつつある印刷業界の動向を受け、15年ほど前から産業用インクジェットプリンターの開発に着手し、同社の機械がさまざまな産業用製品の製造に使われ始めてきた。特に、円筒状ワークへの高精度フルカラー印刷機は同社の誇る独自技術である。工場にはテスト機も所持しているので、エッチングレジスト印刷のような機能性用途も含め、全国のお客様からテスト依頼が寄せられている。もし、印刷機や印刷技術のことでお悩みがあれば、ぜひ同社へご相談いただきたい。

同社敷地内には特殊印刷資料館もあるので、区内の小学校3年生の社会科授業に利用いただくなど、地域貢献に積極的な点も特長である。



自社独自の技術を駆使した高精度フルカラー印刷機



社会科見学など、地域貢献の機会も大切にしている